

ペースメーカー植え込み術を受けられる患者さまへ

月 日 午前/午後 例目 時～ 予定

患者氏名： 様 受持医： 受持看護師： 患者さま用

月 日(日 時)	／		／		／		／		／		／																	
経 過(病日等)	手術前日		手術当日(手術前)		手術当日(手術後)		術後1日目		術後2日目		術後3日目		術後4日目		術後5日目		術後6日目		術後7日目		術後8日目							
達成目標	◆退院基準を理解し、同意する ◆術後の安静が理解できる ◆治療の必要性が理解でき、同意する				◆合併症がない(ペースメーカー不全・出血・感染・疼痛) ◆創痛がコントロールできる ◆患側上肢の安静が保持できる				◆合併症がない(ペースメーカー不全・出血・感染・疼痛) ◆創痛がコントロールできる ◆ペースメーカーの注意事項が理解できる ◆自己検脈ができる				◆合併症がない(ペースメーカー不全・出血・感染・疼痛) ◆創痛がコントロールできる ◆退院後の生活について理解できる ◆ペースメーカーの注意事項が理解できる ◆自己検脈ができる				◆合併症がない(ペースメーカー不全・出血・感染・疼痛) ◆退院後の生活について理解できる ◆ペースメーカーの注意事項が理解できる ◆自己検脈ができる				◆合併症がない(ペースメーカー不全・出血・感染・疼痛) ◆退院後の生活について理解できる ◆ペースメーカーチェックを受けられる ◆ペースメーカーの注意事項が理解できる ◆自己検脈ができる				【退院基準】 ◆合併症がない(ペースメーカー不全・出血・感染・疼痛) ◆退院後の生活について理解できる ◆ペースメーカーの注意事項が理解できる ◆自己検脈ができる			
治療・薬剤 (点滴・内服)	受持医が内服薬を続行するか、中止するか説明いたします 受持医がリブバンドが必要か判断します		手術前に点滴をします 手術前に抗菌薬点滴をします		受持医が内服薬を再開するか、変更するか説明いたします また、主治医が必要と判断した場合はリブバンドを装着します 手術後は点滴1本終了後、抜去します 抗菌薬点滴をします		朝・夜に抗菌薬点滴をします																					
処置	心電図モニターをつけます 心電図モニターのシールは肩に貼付します		体温と血圧を測定します 手術直前に手術着に着替えます 入れ歯、時計、メガネ、指輪をはずしてください 補聴器をはずす必要はありません		体温と血圧を測定します 心電図モニターをつけます		体温と血圧を測定します										→ →		創部を確認します 心電図モニターをはずします									
検査	外来で検査を行っていないときは心電図と胸部エックス線撮影を行います		心臓カテーテル室で手術が行われます		手術の後に心電図と胸部エックス線撮影を行います		心電図と胸部エックス線撮影を行います										心電図と胸部エックス線撮影を行います		業者よりペースメーカーの点検があります									
安静度	制限はありません		制限はありません 		手術中は動くことができません 術後はベッドの上で自由に座ることができます 立ち上がることはできません (必要時)ペースメーカーを植え込んだ方の腕をリブバンドで固定します→リブバンドをはずします		制限はありません																					
食事	病状に合わせたお食事です		手術直前の食事は絶食です 飲水は可能です 手術中は水分は取れません		手術後より飲食はできます ペースメーカーを埋め込んだ方の腕を自由に挙げることができます																							
清潔	入浴またはシャワーができます 必ず行ってください 前胸部は泡で優しく洗浄してください				看護師が身体を拭きます				下半身のみシャワーができます				シャワー浴ができます															
排泄	制限はありません		必要場合は尿の管を入れます		ベッド上での排泄になります (尿器を使用することができます)		尿の管を抜きます トイレに行くことができます		制限はありません																			
患者さま及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 服薬指導 栄養指導	受持医が治療について説明いたします 必要な方は、マジックテープの前開き肌着の準備をお願いします ご家族の方は手術前までに来院してください 看護師がパンフレットを渡しペースメーカーについて説明いたします 薬剤師が薬について説明いたします 手術中はご家族の方に待機していただきます 手術中は会話はできます 気分が悪い時は知らせてください 更生医療の手続きが必要となります 入院費に関するご心配がありましたらお早めに総合案内6番窓口にご相談ください				看護師が安静の必要性について説明いたします 動悸を自覚したらすぐ知らせてください 受持医が必要と判断した場合のみ出血を予防するために手術部位をスポンジで圧迫します 創部の痛みには痛み止めを使用できます				看護師が自己検脈の方法について説明いたします 看護師がパンフレットを用いて主な自覚症状について説明いたします 動悸 息苦しさ・発熱 しゃっくり・手足のむくみ 植え込み部位の痛み・発赤 この様な症状があれば、すぐに知らせてください				看護師が退院後の生活について説明いたします 電磁波の予防について・携帯電話について MRI検査ができないことについて 入浴・食事・運動について 電池の寿命について MRI可能なペースメーカーか説明いたします				看護師が退院後の生活について説明いたします 定期受診について ペースメーカー不全について ボディイメージについて (植え込み部の隆起・手術痕)				看護師がペースメーカー手帳について説明した後手帳をお渡しします 手帳の携帯・緊急連絡先の記載をお願いします 退院時に受診予約票・退院時処方薬・紹介医師への手紙をお渡しします							

注1 入院期間については現時点で予想される期間です 国立病院機構熊本医療センター 循環器内科 2023年3月改訂